

春休み企画「大型自動演奏オルガンの仕組みを探検！」 世界最大級のダンス・オルガンの演奏の裏側を特別公開

阪神電気鉄道株式会社（本社:大阪市 社長:藤原崇起）の子会社である六甲山観光株式会社（本社:神戸市 社長:岡本交右）が、六甲山上で運営する「六甲オルゴールミュージアム」(博物館相当施設)では、2016年5月12日(木)まで、特集コンサート「世界最大級のダンス・オルガンで聴く久石譲」を開催しています。その関連イベントとして4月2日(土)、3日(日)に春休み企画「大型自動演奏オルガンの仕組みを探検！」を実施いたします。

■春休み企画「大型自動演奏オルガンの仕組みを探検！」開催概要

この企画では世界最大級のダンス・オルガン「デカップ・ダンス・オルガン“ケンペナー”」の演奏の仕組みを詳しく紹介すると共に、普段は非公開の楽器の裏側を特別に公開します。

【開催期間】 2016年4月2日(土)、3日(日)

【開始時間】 11時45分、13時45分、14時45分
※各回約10分間

【実施内容】 楽器の裏側で、スタッフの解説付きで演奏の仕組みについて実物を見学します。普段は閉じられているケースの蓋を外し、内部のパイプの様子も公開します。

【定員】 各回15名（電話予約制）
※予約電話:078-891-1284(10時~17時)
※満員でなければ、当日予約も可能です。

＜特集コンサート 「世界最大級のダンス・オルガンで聴く久石譲＞

世界最大級の自動演奏オルガン「デカップ・ダンス・オルガン“ケンペナー”」で日本を代表する作曲家の1人、久石譲の楽曲を演奏します。コンサートでは、この楽器に加えてアンティーク・オルゴールや手回しオルガンなどで、久石譲の楽曲を演奏します。

- ・開催期間 開催中~5月12日(木)
- ・開始時間 10時~16時の毎時30分(各回約15分間)
※毎時00分から別プログラムのコンサートも実施しています。
※入館料のみでコンサートをご覧いただけます
- ・演奏曲目例 「崖の上のポニョ」(映画『崖の上のポニョ』から)、「君をのせて」(映画『天空の城ラピュタ』から)、「Wind of Life」(オリジナル・アルバム『PIANO STORIES II』から) ほか



スタッフの案内で仕組みを紹介 (イメージ)

デカップ・ダンス・オルガン “ケンペナー”

自動演奏オルガン
1938年、デカップ社(ベルギー)製

【メイン楽器】
オルガン(パイプ
590本)

【付属楽器】 アコーディオン、鉄琴、マラカス、大太鼓、小太鼓、テンブルブロック、ウッドブロック、シンバル、ハイハット、トラアングル

【大きさ】 456H、788W、180D (cm)

【演奏の仕組み】 演奏をプログラムしているブックの穴によって、操作キーを制御して送風機が作り出す空気の流れをコントロールし、パイプに空気を流して演奏する。

演奏の動画を YouTube でご覧いただけます。
演奏曲: 「崖の上のポニョ」



<https://youtu.be/PjFnzfBCQ-s>



＜リリースに関するお問い合わせ先＞

六甲オルゴールミュージアム
TEL:078-891-1284
FAX:078-891-0111

＜六甲オルゴールミュージアム営業概要＞

【入館料】大人(中学生以上)1,030円
小人(4歳~小学生)510円

【営業時間】10:00~17:00(16:20受付終了)

【所在地】〒657-0101

神戸市灘区六甲山町北六甲4512-145